

# メンバー座談会

楽市10年の歴史の中には、年表に書ききれない裏歴史!? もあります。  
楽市結成時から10年継続して在籍するメンバーが、思いを自由に語り合いました。

—まず、この10年で特に印象に残っているできごと、衝撃的だったできごとを教えてください。

**早矢仕**：最初のオーディション(♪1)がまず衝撃だった。バリトンの人が5人くらいいて、受けるのをやめようかと思うくらい驚いた。

**横井**：こんなに本格的なんだと思いました。受験する部屋にも関係者の人たちがざらっといた。万照先生と粥川先生しか覚えていないけれど。

**松下**：鷺山まつり(♪2)のときは、雨が土砂降りになって後半が中止になって。そのときに地元の人が「あー残念ー」って言ってくれたのがすごい印象に残ってる。

**加藤(昌)**：岐阜県総合医療センターのコンサート(♪3)で、消灯の時間になったらびったりと電気が消えた。さすが医療センター。



岐阜県総合医療センター

**青木**：ちょうどコンサートが終わったところで消えて、演出みたいだった。

**横井**：タイマーを外すのを忘れてた。自分の職場に3度(♪4)も楽市を呼んでライブができたのは私だけなので、贅沢かつ光栄で、皆様に感謝です。患者さんから、入院中一番楽しい日だったとコメントをいただき、医療にも生の音楽ができることがあると改めて気づきました。

**久富**：万照先生の母校で演奏したとき、万照先生の卒業アルバムの写真を見せてもらったのも衝撃的だった。なんか悪そうだったけど、中学生には見えないくらい男前だった。

**鬼頭**：FC岐阜の試合(♪5)は印象に残っています。あんなにお客さんがいて、こんなところでできるんだって。



5,000人を超える観客の前で…

**加藤(徳)**：ジャズフェスのリハーサルの時、サクソスのベルにペットボトルを入れたまま吹いていたことに気づいたときは衝撃だった。楽屋から舞台上に移動する時、譜面と楽器スタンドで手がふさがって、ペットボトルをベルに入れて、そのまま忘れて、ソロも吹いた。粥川先生に「なんか音が小さいんだけど…」と言われて気がついた。めちゃくちゃ恥ずかしかった。

**加藤(昌)**：一番のサプライズは、遥の結婚宣言でしょ(♪6)。まさか旦那を舞台に乗せるとは。

**青木**：それは…

**松下**：しかも結婚を人にばらされるっていう、ね。女子だけにこそこそしゃべってたら「そんな大事なことをみんなに言わなきゃ」って、そこにいた「16」のメンバーに。

**青木**：それで久富さんが「結婚行進曲」を吹いてくれたんですよ。

**加藤(昌)**：万照先生には完全にサプライズだったね。

**松下**：今日のメンバーでは楽市に入ってから結婚した人が多いよね。…あつ。

**加藤(昌)**：未来の結婚も含めて、ね。まだ続くよ。それから昨年の井上あずみさんのステージ(♪7)での長崎さんのソロもよかったよ。今日は、長崎さんは？

—合気道の試合の引率でお休みです。

一同：合気道!!

**横井**：以前、財団の高橋さんに聞いたんだけど、ラジオの投書で「金華橋を歩いているといつもトランペットの音が聞こえてきて、元気付けられるんです」って。

**加藤(昌)**：(長崎さんは橋の下で練習することも多い。)ずっと一人で吹いていて、楽市に入って一気に開花したよね。



【10年目メンバー】

(後列左から)  
横井 達夫 トランペット  
鬼頭 慶多 トロンボーン  
加藤 昌宏 トロンボーン  
久富 慎太郎 トランペット  
加藤 徳修 テナーサクソス  
(前列左から)  
青木 遥 アルトサクソス  
松下 雄紀 バリトンサクソス  
早矢仕 美穂 バリトンサクソス



(欠席)  
長崎 幸雄  
トランペット

**早矢仕**：昨年のジャズフェスの後に職場に市民の方が来て「山県の中山美穂はどこにおるんや」っておっしゃったら(♪8)。受け付けた人は全然知らなかったから「何のこっちゃ」ってなったけど、楽市の認知度が上がっていることに改めて気付いたな。

**久富**：ケーブルテレビのCCNさんで2週間、ジャズフェスの映像が流れるのも大きいよね。

—それでは次の質問です。10年前と比べて自分が変わったことはありますか？

**久富**：就職してから楽市に入るまで、しばらくバンドをやっていなかったけど、楽市に入ったら、久しぶりに会う人がたくさんいて、全然違うジャンルをやっていた人もいて、楽市つながりでどんどん音楽活動が増えていった。

**鬼頭**：吹奏楽やインストバンドはやっていただけ、ジャズは初めてだった。楽市に入って、ジャズのプロに教わることができた。

**加藤(昌)**：譜面に強くなった。合奏の回数が少ないけれど、個人で練習しておいてちゃんと吹くという責任感が芽生えた。

**横井**：「23」でも、この10年の後半は特に、合奏はニュアンスをつける場だから譜面は吹けるようにしておいてほしいと言われるようになってきました。

**青木**：徳修さんは特に、いつもしっかり練習してきているのが、横で聞いているとわかります。

**加藤(徳)**：できないからやっているだけだよ。

**加藤(昌)**：それから、万照先生はどんなライブでもリハーサルをしっかりやって、本番で全力を出している。それは自分にはなかったこと。先生はお客さんがどう見ているかということをもいつも考えている。

**松下**：楽市に入った年に産まれた娘が、9歳になりました。

**鬼頭**：僕ももうすぐ子どもが産まれます。(※後日、無事産まれました)

一同：おめでとう～!

**青木**：鬼頭くんは学生のときに楽市に入って、就職して、転職して、結婚して、子どもが産まれて、ってずっと楽市と共にあるんだね。

**加藤(昌)**：美穂ちゃんのところの子どもは何歳になったの？

**早矢仕**：中1。オーディションのときは3歳だった。子育てをしつかりやらないといけないときに自分の好きなことをやろうとしたので、最初は家族との間にもやややがあった。でもその後は、家族の声援を受けて頑張ってきたという感じ。昨年、子どもの小学校でライブができたのが私にはすごく大きかった(♪9)。いろいろ犠牲にして、お母さんがやってきたことはこれだったんだよって見せられた。息子は私のファンになってくれて、毎年ジャズフェスにも来てくれるんです。

—素敵なお話をありがとうございました。



息子も見守る中、母のソロ!

(注) ♪1 平成20年7月21日 ♪2 平成21年8月9日 ♪3 平成22年9月15日 ♪4 ♪3と平成26年11月15日、平成27年11月14日  
♪5 平成26年7月30日 ♪6 第6回ぎふジャズフェスティバル(平成26年2月2日)  
♪7 第9回ぎふジャズフェスティバル(平成29年1月15日) 映画『天空の城ラピュタ』挿入曲「ハトと少年」を吹奏。  
♪8 山県市に勤める早矢仕さんを、ジャズフェス合同演奏でのソロ時に万照先生が「山県の中山美穂!」と紹介することが定番化。  
♪9 平成28年6月5日